



学校だより



学校教育目標

たくましく生き抜く力の
育成をめざす!

- ・自ら学び考える力の育成
- ・豊かな心の育成
- ・社会性の育成

千里みらい夢学園

TEL 06-6871-0661

吹田市立竹見台中学校

FAX 06-6871-1168

令和5年11月1日発行

スポーツに学ぶ

校長 小林 太郎

最近、世界で戦うスポーツのTV中継が多いと思いませんか。

野球、サッカー、バレーボールは昔から多かったですが、ラグビー、卓球、バスケットボール、バドミントンなどは、なかなか観るのが難しかったと思います。

でも近頃は、結構時間をとってそれぞれの選手のエピソードやチームの取り組んできたことや思いまでも伝えられています。そこで今回は、ちょっと古いですが、男子バレーボール選手の声やチームの目標などから、私も共感できるものを選んでみました。

① パリオリンピック予選でエジプトに負けた時

「悪いところばかり目を向けるのではなく、いいところに目を向けるようにしよう。」

これは、試合に負けた時に、真面目な人ほどマイナス面を見つめすぎてマイナス思考に陥っていく。このような人にはプラス思考が必要だということです。

② スロベニアにストレート勝ちしてパリ五輪出場を決めた時の選手の気迫と応援

これまでの試合では、相手にリードされた時、いやな予感が表情に出ていましたが、スロベニア戦では1セット目から相手にペースが行きかけても取り戻す気迫を見せ、守りの気持ちにならないようにして応援も盛り上がり、実力を発揮することができました。気迫で自分を奮い立たせること、応援で選手を盛り上げることの大切さが見えました。

③ アメリカに負けて2位に終わったが、インタビューで、「パリオリンピックに向かって金メダルを取るチームをつくる。」

最後の試合は負けて終わったが、気持ちを切り替えオリンピックで金メダルという高い目標を本気で狙いに行く姿勢。

の3つを挙げました。

これらは勉強にも当てはまります。高い目標を本気で達成しようとする姿勢、プラス思考でモチベーションを高くして取り組むこと

などですが、全ての言葉や考え方がみなさんに当てはまるわけではありません。例えば、①を取ってみても、自分のいいところしか見えない超プラス思考の人にとっては悪いところに目を向けることも大切です。スポーツの番組を観て出てくる名言の中から自分にしっくりくるものを探してみるのも面白いかもしれません。



～ 10月18日(水) 第57回体育大会(第2回すぽふえす。)～

この日は、雲一つない秋晴れで、体育大会企画委員会を中心として、生徒の皆さんが積み上げてきた様々な準備の成果を発揮する舞台としては、申し分ない1日でした。ここ数年は、保護者の方々にも人数



制限をお願いしたり、来賓の方には観戦をご遠慮いただくなどしておりましたが、コロナ禍の経験も踏まえて、新しい形のすぽふえす。を



開催することができました。生徒の皆さん、お疲れさまでした。ご声援ありがとうございました。

～ 第2回すぽふえす。結果発表 ～

位	スウェーデンリレー	3-1	2-3	1-2
	4×100Mリレー	男子3-3、女子3-1	男子2-3、女子2-3	男子1-3、女子1-3
	100M走	3-1石崎、3-2畑野	2-1中島、2-1大西	1-3増田、1-3小野

～ 今年度体育大会企画委員の新企画・応援賞 ～

楽しそう賞 3-1	一致団結賞 3-1	ユニーク賞 3-3
-----------	-----------	-----------

～ 新記録も出ました! おめでとうございます!!～

歴代記録 更新	100M 男子 1年 増田翔琉	記録 13秒7
	女子400Mリレー 1年小野果実・田中陽依・吉森奏・兼平絆生	記録 1分03秒2
	男子400Mリレー 1年長澤蒼天・山本新・増田翔琉・田邊一真	記録 56秒1



～市民体育祭のお手伝い～

10月8日(日)に、桃山台地区・竹見台地区で市民体育祭が行われ、男子バスケットボール部、男子ソフトテニス部、バドミントン部、サッカー部がスタッフとして参加してくれました。地域の方々からも、「竹中生は良くやってくれる!」とお褒めと感謝のお言葉をいただきました。招集や誘導、道具、放送係など、大活躍してくれました。



【文責 校長 小林 太郎】